

Q：寒冷地仕様の装備を教えてください。

寒冷地仕様をメーカーオプションにて、ご用意しています。
 選択いただくと、以下の表のとおり、装備されます。
 なお、北海道地区の場合は寒冷地仕様が全車標準装備となります。

<○：あり -：なし>

装 備	説 明	寒冷地仕様	標準仕様	ハイブリッド車		ガソリン車
				2WD/E-Four		2WD/4WD
				Executive Lounge	Z	Z
冷却水（LLC）	寒冷地では、エンジン内を循環している冷却水の濃度が低いと凍ってしまうことが考えられるので、冷却水が凍らないように濃度を上げております。 通常の濃度である、30%だと-15度ぐらいで凍結しますが、濃度を50%にすると凍結温度が下がり、約-35度ぐらいにならないと凍結しなくなります。	LLC 50%	LLC 30%	○	○	○
ウインドシールドデアイサー	雪だまりや凍結によりワイパーが動かなくなることの防止を目的にフロントガラスに熱線を配したものです。（ 下図1参照 ）	あり （タイマー付）	なし	○	○	○
ウインドシールドワイパー	ワイパーモーターが寒冷地用で強力になります。	寒冷地用 （モーター）	標準	○	○	○
カウルトップルーバー	カウルトップルーバー（フロントガラスとボンネットの間のパネル ワイパーの下に付いている樹脂の板）の真ん中寄りが格子状になっているが、その内側に寒冷地用で、樹脂製のメッシュのネット（金網）が付き、雪入りを防止します。 外観上は、一見変わりません。（格子の中を覗き込めば見えます。）	寒冷地用	標準	○	○	○
フロントヒーター	エンジン始動直後からエンジンが暖まるまでの間、通常のヒーターに加え、暖房を補う装置（電気式補助ヒーター）です。 エンジンの冷却水温が低いときの室内暖房に貢献します。 即熱性があるため、短時間で暖房がききます。	PTCヒーター あり	PTCヒーター なし	○	○	○
エアスパツ	タイヤの前部にとりつけられる部品で、タイヤ前の空気の流れを整流し直進安定性を確保します。 この部品にタイヤがね上げた水が付着し凍ったり、かき上げた雪が詰まってスライドドアの開閉に支障をきたす可能性があるため、リヤのエアスパツは装着されません。	あり （フロントのみ）	あり （フロント+リヤ）	○	○	○
ロッカー&ドア下モールディング	ロッカーモール下面が拡幅され、雪の侵入を妨げドアの凍結を防ぎます。	寒冷地用	標準	○	○	○
リヤフォグランプ（両側）	霧・雪・雨などにより視界が悪い時にクルマの存在を後続車に知らせるための赤色灯です。（ 下図2参照 ）	あり	なし	○	○	○
バッテリー	バッテリーの容量を上げます。	LN3	LN2	-	-	○
エンブレムヒーター	ミリ波レーダー専用カバーへ付着した雪等を取り除くものです。	あり	なし	○	○	○

<上記寒冷地仕様以外でおすすめの装備>

装 備	説 明
ウィンターブレード *	降雪時、通常のワイパーブレードではフレームに雪が付着し、凍りついてワイパーとしての機能が低下します。 そこで、ブレード本体を特殊合成ゴムラバーで覆い、寒さによる固着を防ぎ、雪や雨を拭き取り、視界を保つようにします。

* ウィンターブレードは全車販売店装着オプションです。寒冷地仕様を選択しない場合でも、選択できます。

